

## 新規就農先輩の軌跡 No.108

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：本玉 茂樹（ほんたま しげき） 住所：加西市常吉町 年齢：41歳</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：100a（うち借地 60a） 施設：パイプハウス 15a 灯油ストーブと送風(12℃設定) 炭酸ガス</p> <p>経営内容： 促成トマト(CF 桃太郎ファイト)15a 収量：20t/10a 12～13段作</p> <p>労働力：2.5人（本人、妻、母）</p> 
<p>就農から現在まで</p> <p>2005年5月 就農（28歳の時） 2006年 ハウス1棟(2a)で夏秋トマト、露地野菜 2007年 中古ハウス4棟（6a）増設。 夏秋・抑制トマト、冬：ハウス軟弱野菜、露地野菜 2008年 中古ハウス4棟（7.5a）増設。夏秋・抑制トマト、冬：ハウス軟弱野菜 2009年 半促(9.5a)、夏秋(6a)トマト、冬：軟弱 2010～2012年 半促(9.5a)、夏秋(6a) 2013年～ 促成(9.5a)、夏秋中玉トマト（1.5a） 2016年9月～ 7.2m×35m、7.2m×40mのハウスを新設、稼動 2017年7月～ 県ハウストマト研究会会計就任</p>	<p>就農して良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 良くも悪くもすべてが自己責任。自分の好きなことを徹底的に出来ることは楽しい。</li> </ul> <p>○苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ すべて（資金、栽培技術がないこと・最初のうちは作れない、作れても売れないの連続など歯車があわない）</li> </ul>
<p>農業をめざした動機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供の頃から動・植物が好きで、特に考えた事もなく自然と将来、農業をしようと思っていた。</li> <li>・ 農業法人で3年働いた後、独立を決意、退職。</li> <li>・ 農地を探すも条件の良い所は出てこず、電気、水があり地代がいらぬという条件から、とりあえずというつもりで現在の場所を借り、今に至っている。</li> </ul>	<p>後輩へ贈る言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ こうしないといけないという形はないと思います。自分にあつた形を見つけて、後は覚悟を決めて挑戦して下さい。</li> </ul>